



2020年度東アジア社会科教育シンポジウム(第2部)
広島大学教育ビジョン研究センター研究拠点創成フォーラムNo.23

他者の語りに開かれた 社会科教員養成のデザインリサーチ

— 国の言説を乗り越える相互理解を目指して —

2021年2月27日(土)

14:00-16:00

オンライン会議ZOOMを使用します

- 司 会 川口広美(広島大学)
- 話題提供者 金鍾成(広島大学)
日韓の社会科教員志望学生による
「より良いヒロシマ教科書づくりプロジェクト」
- 指定討論者 藤原孝章(同志社大学)
李貞姫(光州教育大学)
- 言語 日本語・韓国語(通訳:車・ボウン(延世大 教育研究所))
- 主催 科研_若手研究「他国の語りに開かれた教育観を育成する
社会科教員養成のデザインベースド・リサーチ」
(科研代表者:金鍾成_19K14238)
- 共催 広島大学教育ビジョン研究センター(EVRI)
International Social Studies Association (ISSA)
日本全国社会科教育学会(予定)
韓国社会教科教育学会

同じ歴史的・社会的出来事であっても、国によってその出来事は異なる形で記憶される。このような語りの相違を乗り越える社会科教育はどのように実現できるか。またそのような社会科教育が実践できる教員をどのように育成することができるか。本セミナーでは、日本と韓国の社会科教員志望学生が参加した「より良い「ヒロシマ」教科書づくりプロジェクト」を事例に上記の問いに答えます。



Registration Information

Educational Vision Research Institute (EVRI)

Email : evri-info@hiroshima-u.ac.jp